

令和7年1月定例教育委員会会議録

令和7年1月定例教育委員会は、1月9日（木）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 西村 和子

二番席委員 富田 良平

三番席委員 種村 小百合

四番席委員 浅井 宣亮

五番席委員 近藤 由美子

○議案説明のため出席した事務局職員

教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事（2）、学校教育課学校総務係長、
学校教育課学校総務係主任、学校教育課放課後係長

○傍聴者

無し

○提案議案

議 案 第 1号 令和6年度教育表彰（教職員）について

2号 令和6年度教育表彰（児童生徒）について

3号 令和6年度英語検定及び数学検定成績優秀者表彰について

4号 大府市民吹奏楽団ファミリーコンサート2025の後援申請について

5号 第28回東海小学生バドミントン大会団体戦の後援申請について

6号 国際交流デーの後援申請について

7号 笑学生落語クラブ 第31回落語会の後援申請について

報 告 事 項 1号 小中学校現況報告について

2号 令和7年度全国学力・学習状況調査について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 2時17分

発 言 者	要 旨
教育長	本日の出席人数は5名で定足数に達しておりますので、ただいまから令和7年1月の定例教育委員会を始めさせていただきます。 前回の会議録の承認につきましては、先程教育長室で御承認頂きました。 続いて教育長報告です。前回の定例教育委員会が12月13日でしたので、それ以降から本日までの活動につきましてご報告させていただきます。 まず、小・中学校とも12月23日に2学期の終業式、そして1月7日に3学期の始業式を無事行うことができました。その間の冬休みも学校からは大きな事故や問題等の報告は入っておりません。無事に新年を迎えることが出来たと伺っております。また3学期は、最後のまとめの時期となりますので、しっかりとこども達の成長を見守りながら適切な支援ができるように、学校教育を進めてまいりたいと思います。 それでは、市内の主なイベントや会議等をまとめて報告させていただきます。 12月13日、民生児童委員の皆さんと市長との懇親会が行われ、市の行政に関わっていたいている方との連携を深めてまいりました。 12月14日、洪城郡姉妹都市提携の締結記念講演会が行われ、慶應義塾大学名誉教授の添谷芳秀氏のお話を伺ってまいりました。 12月15日、大府ばやし・小唄保存会の反省会の集いに参加し、市の文化芸能でこちらの団体が姉妹都市交流にも関わっているということで、感謝を申し上げてまいりました。 同日夕方、大府高校野球部の会に参加しました。大府高校は市の名を背負ってよく大会に出ており、活躍している選手達への激励ということで、市長の代理で御挨拶をさせていただきました。 12月18日、知多地方教育協議会の人事面談に、西村委員と共に参加しました。 12月19日と20日、教育委員会の県外視察で、教育委員3名、学校教育課長と指導主事の計6名で2か所、神奈川県の大和市と東京都の大田区のどちらも学びの多様化いわゆる不登校特例校の視察をしました。運営方針や状況について丁寧に説明を受け、実際の学校の様子も視察できましたので、詳細についてはまた後ほど御報告させていただこうと思っています。それから内容ですが、意外と両極端な取組でして、どちらも大府市のレインボープランの長期欠席者への対応の参考になるものだと感じましたので、また情報提供をさせていただきたいと思います。 12月25日、12月の臨時市議会が行われました。補正予算等審議されましたが、教育に直接関わる案件はありませんでした。また、12月定例会は12月17日に最終日を迎えております。 12月27日夜、消防団の年末夜警激励会及び出発式が共長出張所で行われました。各地区から自治区の消防団の方が集まって、この年末年始の夜警をしっかりとしていただいたということで、感謝申し上げます。 新年明けて1月5日、消防の出初式がリソラ大府で盛大に行われました。今年はリソラ大府で行ったということもあり、大変多くのお客さんに出初式を見ていただけて、消防団の方もとてもやる気に溢れ、これからの活動を頑張ってくださいの雰囲気になっていました。 1月6日、こども書初め大会の開会式に参加しました。今年度は愛三文化会館が使えないということで、共長小学校の体育館で行われました。愛三文化会館の部屋よりも広く、そして暖房が効いているということで、快適に幼児から高校2年生までおよそ80名が参加して、正月の身の引き締まる雰囲気の中で春をテーマに書初めを行っていました。 同日、知多地方教育協議会の幹事会に出席しました。8日の知多地方教育協議会には西村委員と共に参加しました。 1月8日、年頭記者会見が行われ、教育委員会の関係項目が2点発表されました。1点は来年度8月から実施予定の、中学校部活動地域移行に向けたプレ地域クラブ活動の実施について発表しました。どんなものかと言いますと、1月18日から2月15日の約1ヶ月の期間に土日の部活動で活動管理するアプリの使用、それから現場管理体制の整備とか実際の運用を大府地域クラブの委託運営管理団体によって実証するというものです。実際の管理団体は

発 言 者	要 旨
	TRILL という民間団体と LISOBU が提携しながら、そして指導者の指導には至学館大学が関わってオール大府で展開するというものになります。もう 1 つは漫画家の棚園正一さん、今年度講演をして頂いた方ですが、来週 1 月 14 日に虹の架け橋サポーターに任命させていただき、今後大府市の長期欠席支援の啓発サポーターとして学校やレインボーハウスでの講演会やイラスト講座等で子ども達に関わっていただいたり、また保護者や先生達にも関わっていただいたりと、長期欠席に対して様々なサポートをお願いしようと考えております。この 2 点を記者会見で発表しました。 それから、1 月の校長会が来週行われますが、校長先生方には受援力という言葉をお話しながらお話ししていこうかなと思います。受援力とは受けるに応援の援の力、先日の朝日新聞の天声人語に載っていた言葉なのですが、頑張り過ぎちゃってダメージを受けることもや教師が多いということで、「手伝って」と声に出して何かを頼む力、そういう力をつける、そういう力も大切にしながら子どもも教師も気持ちよくスタート出来る、わくわくの学校が出来るといいな、そんなことを今度校長会でお伝えしようと思っております。 報告は以上となります。
教育長	それでは、協議事項に入りたいと思います。 議案第 1 号「令和 6 年度教育表彰（教職員）について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 1 号「令和 6 年度教育表彰（教職員）について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員をお願いします。
浅井委員	1 点確認ですが、名簿 1 番の方は 65 歳以上の部で表彰、入賞されているということなのですが、現役の教師の方なののでしょうか。もう定年のような気がするのですがいかがでしょうか。
主席指導主事	1 番の方は御退職された後に教壇に立っていらっしゃる方でして、再任用の 65 歳からまた更に超えてお勤め頂いているということになります。そういう方も対象で、教育活動として教壇に立っていただいている、また学校からの推薦もあってということです。
学校教育課 学校総務係長	表彰規則上はですね、教職員という定義しか実際はなくて、本務者でないといけませんとかそういった規定は設けておりませんので、現状学校に所属されておられて非常勤の方であったとしても、実績が今回のようにあれば表彰しているというのが、過去の例から見た取扱いでございます。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員をお願いします。
富田委員	教育表彰者名簿を見て、これは全部の学校ではないと思うのですが、ここにはない学校は学校の方から推薦という形で挙がってこなかったということと捉えてよろしいでしょうか。
学校教育課 学校総務係長	そうですね、例年なかなか 13 校全校ということは今までなくて、ただ一応こちらとしても積極的になるべく表彰対象であればモチベーションも上がりますし、挙げていただきたいというのがありますので、表彰審査会を終えた後も推薦がなかった学校にはもう一度再考

発 言 者	要 旨
	して頂くというか、何か推薦ないですかというお声掛けはして、最終的な結果として 11 校から頂いているというところでございます。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第 1 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 1 号は承認いたします。 続いて、議案第 2 号「令和 6 年度教育表彰（児童生徒）について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 2 号「令和 6 年度教育表彰（児童生徒）について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	単なる間違いだと思いますが、資料 1 番最後の児童は加木屋南小ですよね。加木屋小ではないですよね。
学校教育課 学校総務係長	失礼しました。修正いたします。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第 2 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 2 号は承認いたします。 続いて、議案第 3 号「令和 6 年度英語検定及び数学検定成績優秀者表彰について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 3 号「令和 6 年度英語検定及び数学検定成績優秀者表彰について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	英語検定に関してですが、これは例えば小学校 1 年生から 3 年生までで 3 級以上合格って いうのは、日本に住んでいて努力すれば可能なものなののでしょうか。もしこれ全員が帰国子 女でしたら、これはただ単に帰国者本人が努力したわけじゃなくて、海外帰国子女偉いよっ て言っているだけのようになってしまうのですね。 だから、実際にこども達は全く努力なくて、ただ単に親が海外赴任していて、そっちで 過ごただけっていうことをわざわざ表彰するのは、これ変なカーストとか変なプライドを 付けるだけであって、本人が日本で英語を頑張って勉強して、それで取れる資格であればこ れはとても褒めてあげていいと思うのですが、ただ単に海外で生活したからといって表彰す

発 言 者	要 旨
	るというのは、これは何か私としては間違っただけじゃないのかなとも思ってしまうのですが、本人が努力したのであればそれを表彰してあげていいのですけれども、ただ単に、海外で住んでいた方を表彰するということになってしまったら、これは日本で頑張っているこどもや英語を頑張りたいと思っている子が、返って挫けるような気がしてしまうので、その辺をちゃんと調査して、少なくとも私の感覚だと小学校3年生とか小学校1年生に中学校卒業程度の3級のを日本で勉強して、インターナショナルスクールに行って頑張っているのだったらそれは分かるのですが、日本で勉強しただけでそれが可能なかどうか、もし不可能な基準であればそれは間違っているような気がしてしまいます。 少なくとも最低限、日本の授業とか日本のクラスを真面目に受けてそれで合格できる、例えばそれによって50人位成績優秀者が出る位のレベルまで落としてもいいような気がするんですよ。今のこの高いレベルで10人位だとすると、私のイメージだと帰国子女がこの中に居ましたっていうのと何ら変わらないじゃないかという気がしてしまい、それではこの表彰の意味が余りないような気がします。ただ、私自身、実際の現場は知らないのですが、本当に長い間凄く勉強して頑張って、この表彰されているのかも分からないのですけれども、その辺は現状としてはどうなのでしょう。
教育長	事務局をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	そうですね、ちょっと全ての状況は分からないので、若干私の個人的な感想も少し入ってしまいますけれども、確におっしゃるとおり中には、海外から小学校の時に転入されてきてアメリカ等でお過ごしだったという方もおられますので、そもそもの英語が出来るという条件で受けている方も恐らくいらっしゃると思いますが、例えばこの資料の1年生から3年生の中で全員そうかという恐らくそうじゃない子も一定数含まれているというのは、補助金の申請で受ける分では、そのように理解とか受け止めはしております。実際保護者の方にお話を伺うと、先々の受験なりを意識して英会話教室とか英語塾とか、早い段階から英語が必要なので学ばせていますということを言われる保護者の方も中にはおられますので、日本におられながらお子さん御自身が努力している例も、それが何割かとは正直現状はなかなか幼少期だけ行っていたりする可能性もあるのでちょっと追えないのですけれども、そのように言っておられるということを感じているのと、ちょっとこれも解釈によりますが、例えば準1級以上になってくると、いわゆるビジネス英語なりビジネス英会話の領域が入ってくるといような印象を持っておりますので、それが単純に帰国子女だからすぐに取り得るかというと、それ用の勉強も必要になってくるのかなというような認識を個人的には持っておりますので、そういうところも努力値として見るのであれば、必ずしもそのスクリーニングから除外するかどうか、そこも慎重に検討していきながら、頂いた意見も参考に本来のあるべきところというのは考えていく必要があるかなというふうに認識しております。
浅井委員	ただ、本当にしっかり調べていただきたいのは、クリアするのに日本で勉強して日本で頑張ってクリアできる基準にしておかないと意味がないと思うんですよ。この中3で準1級合格したこの3名ですけど、日本で本当に英語が好きで頑張ってそれは素晴らしいですけど、全員が帰国子女なりそういう環境にあったから、例えばお父さんお母さんが外国の方であったとか、それはいいことだったのか分からないのですけれども、少なくとも帰国子女じゃなきゃいけないレベルまでいってしまったら、これは表彰の意味がないような気がしますから、日本国内で努力すれば可能だというレベルにちゃんとマッチするようなレベルにしてほしいと思うのと、もし本当にこれ帰国者が多いのであれば、もっとレベルを下げたあげて、取りあえずこれは凄くできる子を表彰するっていう趣旨なのかもわかんないですけど、本来はみんなが頑張って英語に取り組んでもらおうというのを応援してあげる表彰だと私は考えますので、一般の子達にとっても意味があるような表彰にできればいいと思います。

発 言 者	要 旨
教育長	貴重な御意見ありがとうございます。 また今後、事務局の方でも検討して、出来るところはしっかりしていきたいと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第3号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第3号は承認いたします。 続いて、議案第4号「大府市民吹奏楽団ファミリーコンサート2025の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第4号「大府市民吹奏楽団ファミリーコンサート2025の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	プログラムを見ると、曲目の方も何か楽しそうな曲が多くてとても素敵なコンサートになりそうだなという気がしました。大府市民吹奏楽団については、市の様々なイベントで活躍してくださっていて、教育委員会としてもこの楽団をぜひ応援していきたいなと思いますので、後援したいと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、種村委員お願いします。
種村委員	私も小さい頃から生の演奏に触れるということは、感受性が豊かに育つと言われていましたので、後援に問題ないと思います。1点質問ですが、チラシを見ていてXとかFacebookとかあるのですが、これはどうやって申込みをすればいいのか分かりますか。
学校教育課 学校総務係主任	今のところ申込み方法については把握しておりませんが、主催者の方からはホームページですとかSNSですとか、チラシ配布は電子でさせていただくようなことは聞いておりませんので、申込み方法についてもチラシになったときに不明確であってはいけないかと思いますので、そこは事務局からも伝えさせていただきます。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは先程の質問の件については、団体の方に確認を取っていただいて、ミスのないようにしていただくということを含めながら、第4号議案につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第4号は承認いたします。 続いて、議案第5号「第28回東海小学生バドミントン大会団体戦の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課	議案第5号「第28回東海小学生バドミントン大会団体戦の後援申請について」説明いたし

発 言 者	要 旨
学校総務係主任	ます。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	東海4県の選手が集まるレベルの高い大会を大府市でしていただけるというのもありがたいことだと思いますし、大府市のこども達も参加するということなので是非応援してあげたいと思いますので、後援は問題ないかと思います。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第5号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第5号は承認いたします。 続いて、議案第6号「国際交流デーの後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第6号「国際交流デーの後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	本市の国際交流協会の大きなイベントですし、趣旨、内容ともに賛同できますので、昨年同様後援していいかと思います。内容を見てみると、私も知らない活動も沢山あって、交流協会と色んなことをして国際交流を深めようとしているということを改めて感じました。このような交流を通して市内に住む外国の方々も安心して大府市に住めるようになっていくといいなと思います。後援は賛成です。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第6号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第6号は承認いたします。 続いて、議案第7号「笑学生落語クラブ 第31回落語会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第7号「笑学生落語クラブ 第31回落語会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	この落語のお話を1つ覚えるのにとっても皆さん努力していて、私も拝見したことがあるのですが、本当に何か話を聞いていて創造性をかき立てられるというか、プロの方達にも指

発 言 者	要 旨
	導頂いて成長している姿が見られると思います。是非この歩みをね、こども達にも体験をしてもらいたいなって思いますので、後援は大丈夫だと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	発表会を見に行ったのですが、一生懸命している姿に凄く感動を覚えました。指導をされている方々も、丁寧に根気強く指導してくださったと感謝しました。聞くところ年々こども達の腕前も上達しているみたいで、おそらく演じる本人も保護者の方も見に行く方も、とても素晴らしい機会になると思います。是非後援したいと思います。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第7号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第7号は承認いたします。
教育長	協議事項につきましては以上です。続いて報告事項に入ります。
主席指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告
指導主事	報告事項2号「令和7年度全国学力・学習状況調査について」報告